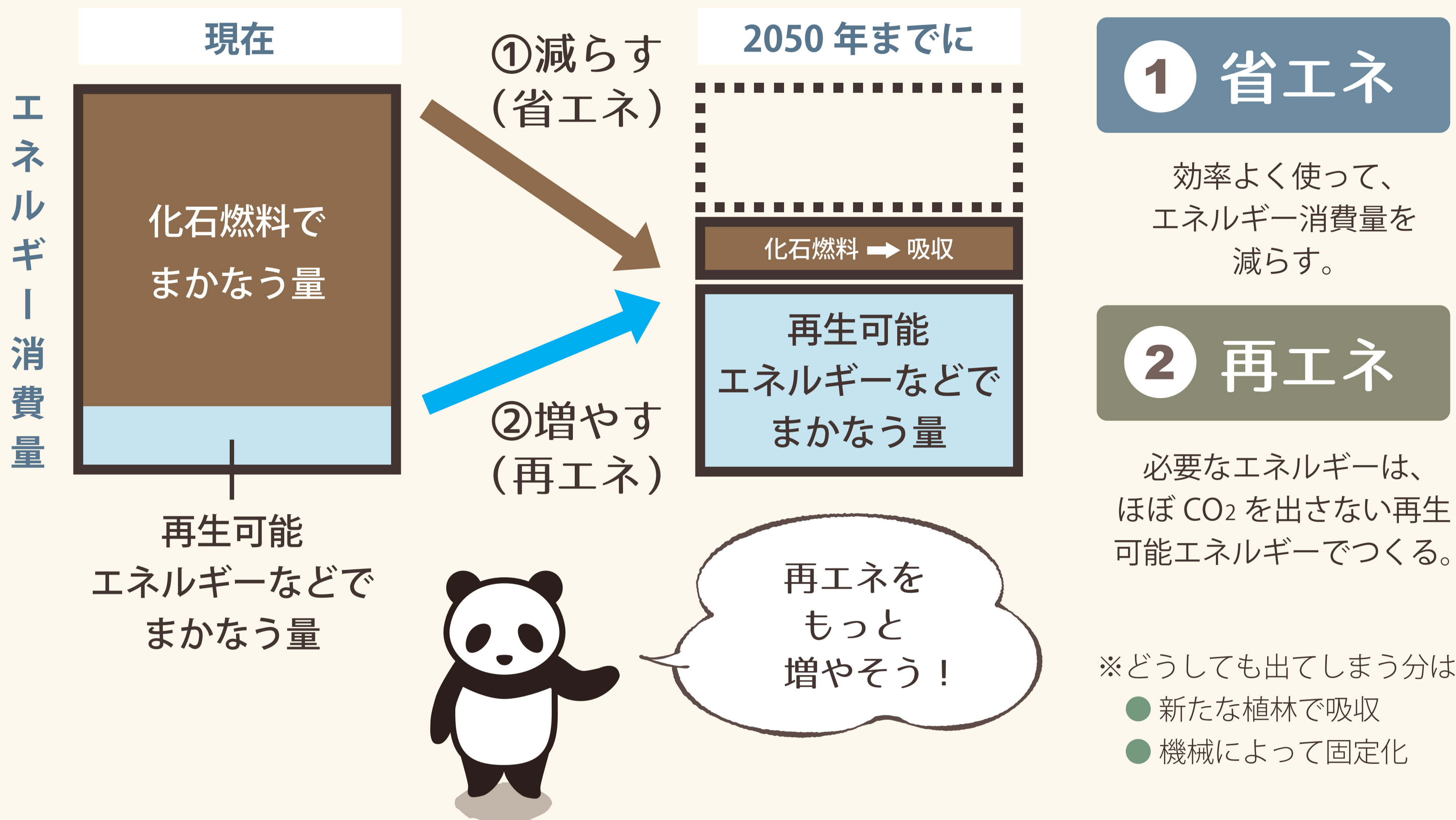


# 実質ゼロってどうやるの？



「省エネ」+「再エネ」で CO<sub>2</sub> 実質ゼロをめざそう！



## 化石燃料

- 石油・石炭・天然ガスなどのこと
- 燃焼すると CO<sub>2</sub> を発生する
- 一部の地域でしか採れない（日本は輸入している）



## 再生可能エネルギー（再エネ）

- 太陽、風、水、成長する木などから得られるエネルギーのこと
- エネルギーをつくるとき CO<sub>2</sub> をほぼ発生しない
- 日本を含む世界中の多くの地域で利用できる



京都府は

「2050年までに温室効果ガス排出量の実質ゼロ」  
をめざします！

- 日本政府も「2050年カーボンニュートラル」を宣言（2020年10月）。
- 京都府内の市町村でも、「2050年ゼロカーボンシティの表明」が相次いでいる。

【2050年ゼロカーボンシティを表明した京都府内の市町村】

京都市、与謝野町、宮津市、大山崎町、京丹後市、京田辺市、亀岡市、福知山市、綾部市、城陽市、八幡市、京丹波町、宇治市、木津川市、長岡京市（2022年8月末現在）



2020年2月「KYOTO地球環境の殿堂」表彰式にて京都府知事が宣言（京都府提供）

